

2022.12.5

Report from AKATSUKA PARK

発行：赤塚公園ニリンソウを守る会

- 植物モニタリング活動 12/12 2023/1/10、1/17 9:00 ため池公園スタート
 - 林の手入れ活動 (赤塚公園ニリンソウを守る会) 12/18=10:00 大門観察台集合
2023/1/15=ため池公園梅林下集合 → 八丁目の林
- ★どの活動も、飛び入り参加歓迎! 雨天は小雨でも中止
<問合せ: 赤塚公園サービスセンター03-3938-5715>

冬が近づき 紅葉も最後の輝き



1/5の朝の気温は初めて10℃を切って7.2℃。ぐんと冷え込んできました。上の写真左は落ち葉で埋まった林の小径、右はカマツカの紅葉

●12月はグリーンアップスキャンペーン 月間● ごみの少ない赤塚公園でも、後を絶たないごみ捨て



数ある都立公園の中でも「赤塚公園はゴミが少ない」と評判です。公園利用者のマナーの良さを示していて、うれしい限りですが、それでもゴミはなくなり

ません。

サービスセンターは12月を「クリーンアップ月間」として、高島高校の生徒さんに中央地区のゴミ拾いや落ち葉整理をしていただいている一方で、友の会のみなさまにはそれぞれの活動場所を中心にゴミ拾いを強化していただいています。

ヒメオドリコソウはフライング開花か？



赤塚公園周辺で観察される野草で「春一番」に花を咲かせるのは、ヒメオドリコソウかオオイヌノフグリ、あるいはホトケノザあたりが長い間相場でした。それが、この数年は、フラサバソウに入れ替わってきていたのですが、いずれにしても12月までに展葉はしても、開花するのは年が明けて春の兆しが見えてきてからと

というのが普通でした。でも、12/5のモニタリングではヒメオドリコソウ（左上）の開花が確認されました。これフライング開花?! **ムラサキケマン**（右）は11月のはじめから展葉していましたが、この日は今にも咲きそうな勢いで草丈を伸ばしていました



冬越しのロゼットも「変だぞ!？」



←黄色円内は**アメリカオニアザミ**のロゼット（冬越しのために扁平に開いている葉）ですが、もともと大型。その左のロゼットは多分タンポポだと思っ

てのですが、同じぐらいに大型化、これ異常です。右は**ノゲシ**の展葉ですが、これも異常に大型。だいたいそもそも冬を迎える今頃に



新しい葉を伸ばしているのが変なのです。

クイズです ①イヌシデを覆っていたクズが枯れてイヌシデの枝が現れました。まだ実を付けているのですが、さて、そのイヌシデの枝と実はどれ？



←
落葉をどけたら顔を出しました。何の草だかわかりません。花が咲いたら「な〜んだ、この花か」と気づくのでしょうか、これなあに?→

クイズ②!

